

県立高全国募集 2校が試行

県教委案 志津川・中新田 23年度から

県教育委員会は県立高の志願者の全国募集制度について、志津川と中新田の2校をモデル校として2023年度から始めるとした原案をまとめた。県立高の定員割れが相次いでいることを受け、5年間にわたって試行した後、本格的に導入するかどうかを判断する。

原案は、9月28日に開かれた高校入学者選抜審議会の専門委員会で示され

た。年内に、モデル校の定員や選抜方法などを最終的にとりまとめる予定。来年度に広報活動や選抜要項を公表したうえで入試を行う。

上1・0倍未満(学科ごと)——を想定。専門委員は、これまでに提案があった2校をモデル校とすることを提案した。(高橋昌宏)

モデル校の条件として、市町村(地域)との連携が確立▽生徒の受け入れ体制が整っている▽学校(学科)の教育活動に特色がある▽過去5年の充足率が3年以